

無線操縦装置の作業開始前点検、週次点検、6カ月点検について

※仕様により下記の通りではない場合がございます。ご不明点は弊社までお問合せください。

作業開始前点検



1. 前の運転者または運転日誌等により運転中異常がなかったかどうか。
2. 送信機に強い衝撃が加わった跡がないか等、外観上の損傷の有無をチェック。
3. 送信機の電池は確実に充電できているか。

*以下の点検を行う前に、クレーン環境をチェックして安全を確かめてから
受信機及びクレーンの電源を入れて下さい。

4. 送信機の「電源入」ボタンを押すと「電源」表示発光ダイオードが点灯するか。
5. 送信機の操作ボタン等を操作して、クレーンは正常かつ円滑に動作するか。
6. 送信機の緊急停止ボタンを押すか、又は電源を切ると、直ちにクレーンは停止するか。

1～6項 全て正常であれば、作業開始前点検は終了です。

週次点検

1. 送信機のケースにひび割れや欠けがないか、各ネジの緩みはないか。
2. 送信機のパネル面文字や押しボタン部の名称は、はっきり見えるか。
3. 送信機のパネルゴム板に破れや膨らみはないか。
4. 充電アダプターの端子や送信機の充電ジャック端子に汚れや錆はないか。
5. 送信機ケースの勘合部に隙間はないか。
6. 送信機の電池室に水や粉塵等の浸入跡はないか。
7. 送信機のシリコンカバー／ビニールケース／ソフトケースなどに破損はないか。
8. 送信機のストラップに損傷はないか。

*以下の点検を行う前に、クレーン環境をチェックして安全を確かめてから、
受信機及びクレーンの電源を入れて下さい。

9. 送信機のニュートラルインターロックが動作するかを確認
例えば、送信機の電源が入っていない状態で「上」の操作ボタンを押しながら電源ボタンを押し続けると、ニュートラルインターロック状態になります。この時「電源」表示発光ダイオードが明暗交互に変化します。(正常)
10. 正逆インターロック動作の確認
「上」の操作ボタンを押しながら「下」の操作ボタンを押すと、上げの動作が停止します。(正常)
11. オートオフ機能の確認
電源ボタンを押して「電源」表示発光ダイオードが点灯した後、何も操作しなければ10分後に電源がOFFします。(正常)



6ヶ月点検



受信機の点検を行う時は、受信機及びクレーンの電源を必ず切って行って下さい。クレーンが突然動作すると危険です。高所作業は危険です。



1. 受信機の取付状態は正常か。(振動等でガタを発生していないか等)
2. 受信アンテナ取付部の緩みや、同軸ケーブル及びアンテナに損傷はないか。

* 以下、受信機の蓋を取り外して確認を行います。(蓋が落下しないようにして下さい)

3. 受信機蓋のパッキンの劣化はないか。
4. 受信機内部に水、粉塵等の異物は浸入していないか。
5. 受信機内の配線に、接続の緩みや線材のキズ等はないか。
6. 受信機内への接続線は、入線口で擦れてキズ等が発生していないか。
7. 受信機内部のリレーに、接点不良及び磨耗や劣化はないか。
リレーケースは変色していないか、頭部の押さえ爪は折れていないか。
8. その他、受信機内部に異常な点は見られないか、又は異臭はしないか。
9. 蓋を元通りにきちんと取り付けて終了。

作業開始前点検や週次点検、及び6ヶ月点検で異常を確認した時は使用を中止し、補修、その他の必要な処置を行って下さい。

